

## ゲンビどこでも企画公募 2012

作品募集：2012年6月1日(金)～7月22日(日)

展示期間：2012年9月22日(土・祝)～10月21日(日)

### 今年も自信作・意欲作を大募集！

#### 審査のポイントはスペースと作品のコラボレーション効果

「ゲンビどこでも企画公募」は広島市現代美術館の無料パブリックスペースをアーティストに開放して開催するオープン・プログラムです。本プログラムは、広く国内外から美術館の展示室ではないさまざまな空間の特徴を活かした、作品展示プランを募集します。空間と作品の魅力を互いに引き出し合っていることが重要な審査ポイントです。絵画、立体、インスタレーション、パフォーマンス等、作品メディアは問いません。本企画を通して、アーティストの意欲的な表現をサポートし、発表の場を提供します。

\*募集期間中には、応募希望者を対象にパブリックスペースをツアーで案内する「現地説明会」を行います。

\*ウェブでもスペースの特徴や過去の入賞作品の展示風景を掲載します。

<http://www.hiroshima-moca.jp/dokodemo/>

#### 地元企業・特別審査員とともに行うアーティストの育成、そして美術館の新たな魅力の創出

アーティストの意欲的な表現をサポートし、発表の場を提供するとともに、美術館という場の新しい魅力を創出し、発信することを目的として行う本プログラム。さらに、地域で支える創作活動の場を地元との連携から作り出していけるようにとの趣旨に賛同いただいた地元企業3社（オタフクソース株式会社、オリエンタルホテル広島、広島アンデルセン）と、各方面で活躍する特別審査員との協力体制により、創造の場と交流の場を創出します。

#### 個性豊かな面々の特別審査員

##### 鬚嘸（あいおう）／アーティスト

1931年茨城県生まれ。1950年代よりデモクラート美術家協会に参加し、明るい色彩の油彩画を発表し注目される。60年代にはニューヨークで前衛芸術集団フルクサスのメンバーとしても活動。赤から紫までの可視光線を重ねる「虹」の作品により「虹のアーティスト」として知られ、当館では11月3日(土)より個展「鬚嘸 ふたたび虹のかなたに」を開催する。

##### 粟田大輔（あわた・だいすけ）／美術批評

1977年東京都生まれ。2011年に立ち上げたアート専門のインターネット放送局 [comos-tv] の運営メンバー (<http://comos-tv.com/>)。第13回『BT / 美術手帖』芸術評論募集佳作（「榎倉康二における出来事性と層の構成」）。論考に「書き換えられるシステム」、「ポスト消費社会と映像の再生産」。展覧会企画に「ヴィヴィッド・マテリアル」展（2008年）など。

##### 山出淳也（やまいで・じゅんや）／NPO法人 BEPPU PROJECT 代表理事・アーティスト

1970年大分県生まれ。文化庁在外研修員としてパリに滞在(2002～04年)。主な展覧会に「台北ビエンナーレ」台北市立美術館(2000～01年)、「GIFT OF HOPE」東京都現代美術館(2000～01年)など多数。帰国後、地域や多様な団体との連携による国際展開を目指して、2005年に BEPPU PROJECT を立ち上げ現在にいたる。



- ・アーティストの育成
- ・美術館の新たな魅力を発見
- ・創造の場、交流の場をつくる



A 鬚嘸 Photo: Ichiro Otani  
B 粟田大輔  
C 山出淳也

作品プラン募集 6月1日(金)～7月22日(日) 必着

応募要項

- ① 作品のジャンルは問いません。(パブリックスペースの広さや構造において実現可能なもの)
- ② 広島市現代美術館のパブリックスペース(エントランスホール、ミュージアムスタジオ、回廊、ホワイエ、階段まわり等)を活用した展示プランと作品であること。
- ③ 開催期間を通して展示できる作品であること。(パフォーマンスや演奏の場合は1日単位でも可)
- ④ 作品の制作、設置、展示、撤去、運搬、並びに広島市現代美術館までの交通費や宿泊費など、当企画に関わる費用などは、すべて出品者の負担となります。

応募方法

応募用紙(ウェブサイトからダウンロードするか、記載必要事項を満たしたものに)、必要事項を記入のうえ、現代美術館「ゲンビどこでも企画公募2012」係まで郵送、または美術館受付まで持参してください。

現地説明会

■ 2012年6月16日(土) 13:30～

応募希望者を対象に、展示場所になるパブリックスペースをツアーでご案内します。  
※特設サイトでもパブリックスペースの外観や特徴、過去の展示風景を掲載します。

過去の「ゲンビどこでも企画公募」入選作品



2011年/谷尻誠賞  
中村潤《kamiwoamu kamiwomaku iriguchi》



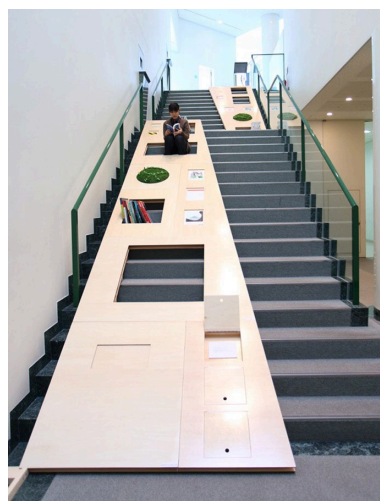
2011年/入選  
竹之下亮《うたをください》

審査選考・結果発表 8月21日(火) ウェブで入選者発表!

審査および入選者の発表

特別審査員と当館学芸スタッフによる審査を行い入選者を決定します。さらにその中から各賞を選出します。

- ◎ 入選: 8名/組→金一封(5万円)と、オタフクソース株式会社および広島アンデルセンより副賞、オリエンタルホテル広島・シングル1泊(9月21日、朝食付)を授与
  - ・特別審査員賞: 3名/組
  - ・オリエンタルホテル広島賞: 1名/組(オリエンタルデザインギャラリーでの個展開催の機会提供)
  - ・観客賞: 1名/組(来場者による投票。投票期間: 9月22日～10月7日)



2009年/地元企業賞  
谷田真+名城大学建築学科谷田研究室  
《どこでも・何にでも・ファニチャー》

展覧会 9月22日(土・祝)～10月21日(日) 入場無料

◎ 入選作家8名/組の作品とゲンビスペースのコラボレーションをぜひご覧ください!

授賞式

■ 2012年9月22日(土・祝) 14:00～

入選者に賞状および金一封と協力企業からの副賞を贈呈します。式にはどなたでも参加でき、協力企業の提供による食を楽しむスペースも。

地元協力企業の日

観客賞へ投票していただいた先着50名様に素敵なプレゼントがあります。

■ 広島アンデルセンの日/9月23日(日)「石窯食パン」

■ オタフクソースの日/10月7日(日)「広島お好み焼こだわりセット」

※プレゼントの内容は変更になることがあります。

※特設サイト(応募要項、応募用紙ダウンロード、展示スペースや選考の経過紹介など)  
<http://www.hiroshima-moca.jp/dokodemo/>



2009年/入選  
松岡映里《Project.A》

広島市現代美術館

(学芸担当: 齋藤 広報担当: 後藤、鈴木)

〒732-0815 広島県広島市南区比治山公園1-1

TEL/ 082-264-1121(掲載用)・082-264-1146(学芸直通) FAX/ 082-264-1198

E-MAIL/ hcmca@hcmca.cf.city.hiroshima.jp